

危機管理広報（メディア対応）講座

～ 報道対応・模擬記者会見 ～

研修の目的とねらい

熟練度・経験度目安

★★★★☆

不祥事発生といった緊急時においての、適切なマスコミ対応方法を身につけます。

- 報道対応や職員の不祥事対応など、メディア分野の危機管理能力を習得します。
- 模擬記者会見を実施することにより、不祥事型リスク対応力を向上させます。
- 元報道記者である講師の経験に基づき、現場目線から対応を学びます。

期日	第1班	令和3年5月11日(火) 10時～16時30分 ※集合：9時45分	講師	元報道記者 (予定)
	第2班	令和3年5月18日(火) 10時～16時30分 ※集合：9時45分		
会場	茨城県自治研修所 7階 702研修室			計画 人員
対象	係長級以上の職員を推奨 報道担当者になった、また、報道担当者以外でも不祥事発生時に責任のある ポジションいるといった方におすすめです。			

研修の概要

報道対応や職員の不祥事発生時には迅速かつ正確な対応が求められ、特に、初期のマスコミ対応を誤ると、後々まで尾を引いてしまいます。

当講座では、豊富な経験を持つ元報道記者である講師の指導に基づき、適切な報道対応や緊急模擬記者会見を実施し、職員の危機管理能力を習得します。

タイムスケジュール

9:45	10:00	12:00	13:00	16:30
	開講 オリエン テーション	報道対応・模擬記者会見（講義・演習）		閉講
		休憩		

※計画内容は、講師との打合せ等により、若干変更となる場合がありますので、予め御留意ください。

担当者のメッセージ

- ・ マスコミ対応の基礎知識、初動対応等にポイントを置き、プロセスなどを学びます。
- ・ 緊急記者会見の準備から、実際に模擬緊急記者会見を実施し現場を学びます。
- ・ 講師は、報道の現場を知り尽くしている、元報道記者を予定しています。

■茨城県自治研修所 市町村研修課

〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 水戸合同庁舎7階
TEL 029-303-1326 FAX 029-233-1031
E-mail jichiken2@pref.ibaraki.lg.jp

■交通アクセス

- ・水戸駅南口から徒歩約10分
- ・研修生用駐車場(水戸市三の丸3丁目9番地)から徒歩約10分
詳しくは当研修所HPを御覧ください。
<http://www.ibaraki-jichiken.jp>